

2026/1/31現在

北上駅前病院運営状況資料

1 開設日 令和6年4月1日

2 病床稼働状況及び今後の見込

許可病床数 200床	R8.1.31現在 稼働病棟 病床数 80床		R7年度計画	R8.1.31現在	R7年度見込	R11年度計画	R11年度見込
		病床稼働率	69.3%	22.0%	22.0%	90.6%	87.5%
内、一般病床 50床⇒(100床)	一般病棟 50床	1日平均入院患者数	40.0人	39.7人	41.0人	48.0人	90.0人
		病床稼働率	80.0%	79.0%	82.0%	96.0%	90.0%
内、療養病床 100床⇒(50床)	回復期リハ病棟 30床	1日平均入院患者数	50.0人	4.6人	4.3人	82.0人	40.0人
		病床稼働率	50.0%	4.0%	4.0%	82.0%	80.0%
内、療養病床 50床	医療療養病棟 未稼働	1日平均入院患者数	39.0人			49.0人	45.0人
		病床稼働率	78.0%			98.0%	90.0%
外来		1日平均利用者数	20.0人	3.8人	3.8人	35.0人	30.0人

注) 病床稼働率: 平均入院患者数 / 許可病床数

(1) 【回復期リハビリテーション病棟】

稼働病床30床に対し、令和8年1月末の1日平均入院患者数は4.6人、1月末時点で在棟患者数は4人と低迷していましたことから、患者数の極端に少ない回復期リハビリテーション病棟に現状のままの看護師配置を継続していくことは効果的ではないと判断し、令和8年2月1日から回復期リハビリテーション病棟を休棟させていただきました。

地域の急性期病院様からは継続して脳卒中及び大腿骨骨折の地域連携パスを通じご紹介をいただいておりますが、転院してきた患者の中には病状が急変し、酸素や点滴、認知症による周辺症状からリハビリテーションを中断し、一般病棟に転棟したが回復期リハビリテーション病棟に復帰できない患者も多くいる現状がありました。

今後は、地域の急性期病院様や開業医様と引き続き連携を取らせていただきながら、これまで回復期リハビリテーション病棟で実施していたリハビリテーションの内容を一般病棟で継続して行うことにより、引き続き回復期機能を担うほか、1日平均リハビリテーション単位数の底上げを図りながら、地域の患者様のニーズを見極め、回復期リハビリテーション病棟の再開してまいります。

(2) 【一般病棟】

稼働病床50床に対し、令和8年1月末の1日平均入院患者数は39.7人、1月末時点で在棟患者数は49人とほぼ満床であり、堅調な稼働ができています。また、令和8年2月1日から回復期リハビリテーション病棟を休棟したことにより、今後は、回復期機能を担う一般病棟でリハビリテーションが必要な患者も受け入れすることを考慮し、許可病床200床の種別を先ずは療養病床150床から10床減じて140床とし、一般病床50床を60床に変更許可いただくこととし、一般病棟60床で運営したいと考えております。

今後につきましては、患者様のニーズを見極めながらとはなりますが、令和11年度までには一般病床100床、療養病床100床に変更し、当地域の回復期機能を担う病棟運営を目指したいと考えております。

(3) 【医療療養病棟】

慢性期機能を担う医療療養病棟については令和8年1月末時点においても未稼働であります。令和7年度内の稼働を目指しておりましたが、一般病棟と回復期リハビリテーション病棟の運営を優先した職員配置を行っていたことにより稼働が延びていたところであります。

今後は、一般病棟に入院されている患者様の中には、療養病棟での療養が望ましいと考えられる患者様も多くいる他、急性期病院様からのご紹介の中には療養病棟に適した患者様のご紹介もいただいている現状があること、また、一般病棟と回復期リハビリテーション病棟の再編も行いますことから、人員体制も整え令和8年度から順次稼働してまいります。

(4) 計画と現状の比較及び令和11年度見込み

各病棟及び外来患者数とも、令和7年度の見込みは令和4年度時の計画値を大きく下回っており、回復期リハビリテーション病棟の対象となる患者のニーズが現状とかけ離れていたためと分析しております。

開院2年近くになり、患者動向も把握できてまいりましたので、今後は、このニーズに合った病棟運営に努め、令和11年度までには、病床種別変更も行いながら、当初計画した病床稼働率を若干下回る程度の達成に向け努力してまいります。

なお、令和11年度見込みに掲げた数値は、許可病床200床の種別を患者のニーズ合わせた病棟運営のため順次変更しながらの見込みとしたものであります。

3 人員状況及び今後の見込（常勤換算値）

（人）

職 種	R7年度計画	R8. 1. 31現在	R7年度見込	R11年度計画	R11年度見込
医 師	7. 875	6. 6875	6. 6875	7. 875	7. 875
薬 剤 師		1. 8	1. 8		3
看 護 職	56. 5	19. 2	19. 4	56. 5	52
看護補助者	30. 0	6	8	30. 0	28
診療放射線技師		1	1		1
臨床検査技師		2	1		1
理学療法士		8	8		20
作業療法士		4	4		17
言語聴覚士		3	2		5
管理栄養士		2	2		2
医療相談員		2. 5	2. 5		3. 5
事 務		5	6		7
調 理 員		6	6		12
計		66. 6875	68. 3875		158. 375

※1 看護職、看護補助者の採用に苦慮しており、様々な求人媒体を通じ募集し入職いただいているところですが、早期退職が多く定着率が低い状況にあります。原因としましては、開院間もないこともあり、看護組織体制や看護教育体制が不十分と感じて退職される方が多いと分析しております。このことから、当法人の系列病院から指導者を招き指導、助言を行っているほか、院外研修にも積極的に参加できる体制の構築に取り組み看護組織体制の強化を図っているところであります。

※2 借上げ住宅（20室）につきましては、10室利用しており、今後も宿舍完備の利点を生かした求人活動を行うこととしております。